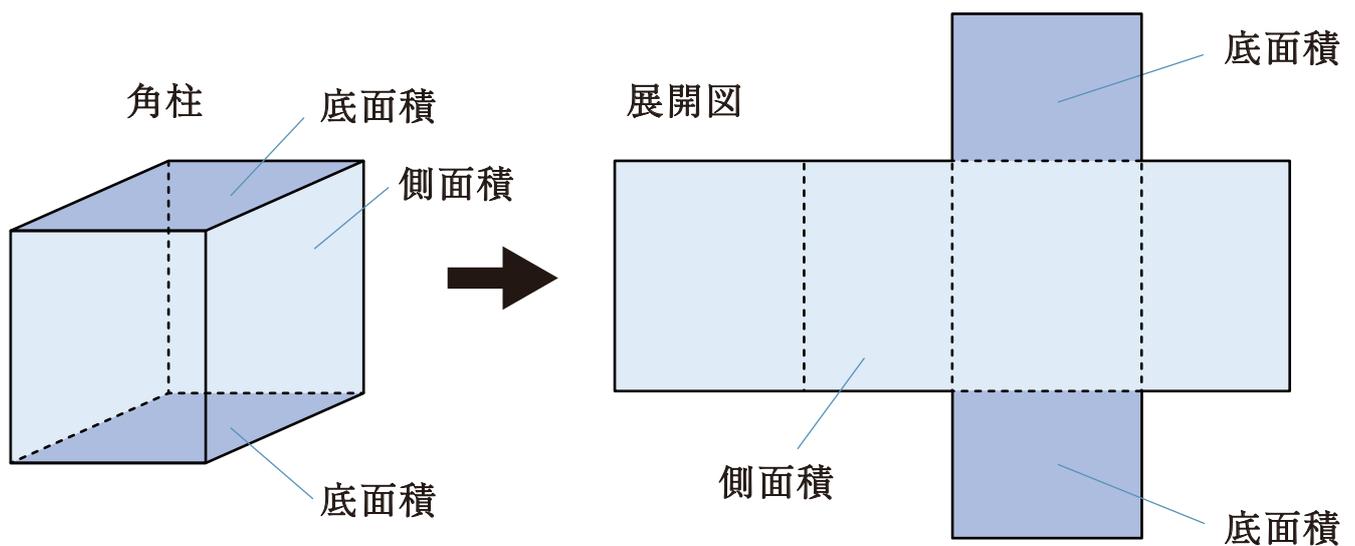


角柱や円柱の表面積を求める

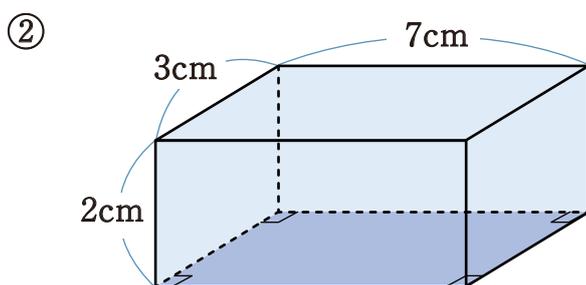
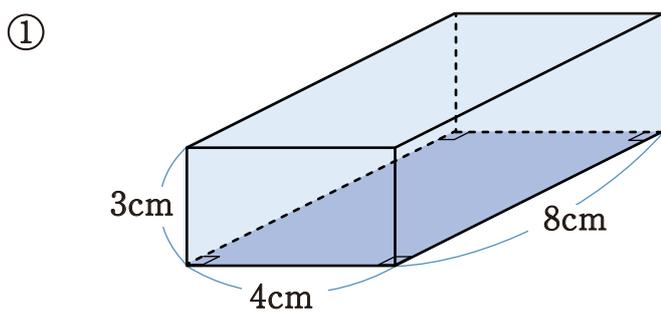
側面の長方形は、横の長さが底面の周の長さに等しいので、
側面積は、底面の周の長さ×立体の高さで求めることができる。

底面は上と下の2つあるので、底面積は2倍する。

そのため、表面積は側面積+底面積×2で求めることができる。



1 次の図形の表面積を求めなさい。

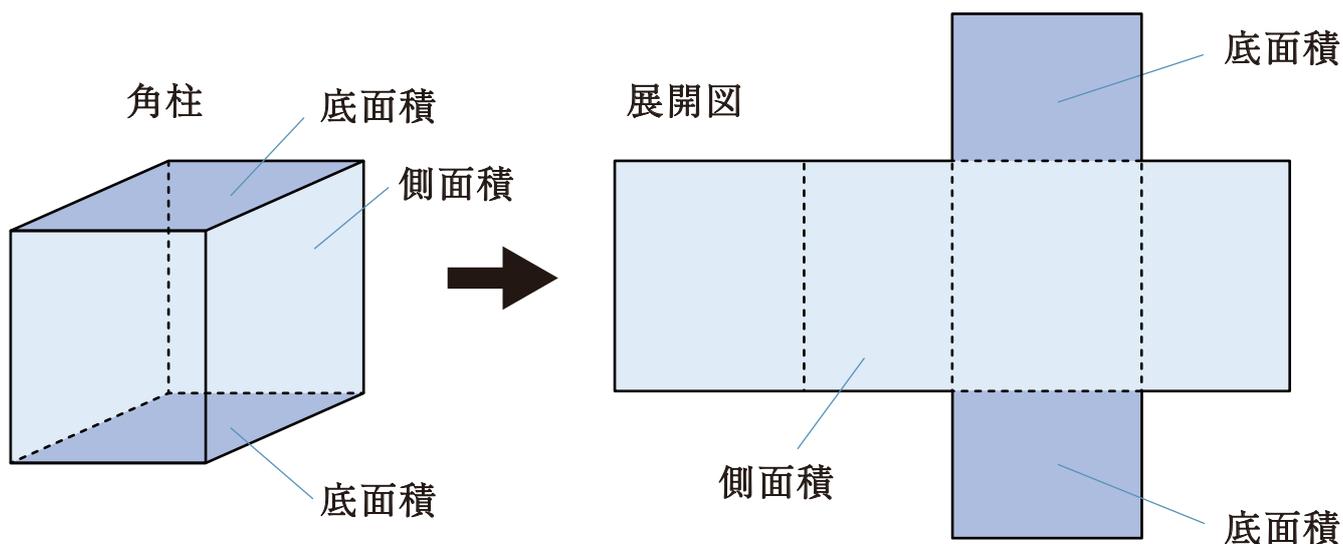


角柱や円柱の表面積を求める

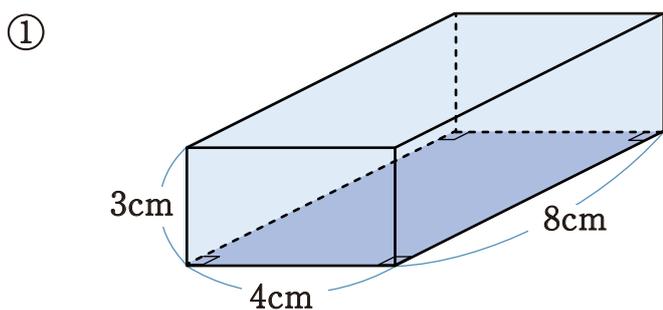
側面の長方形は、横の長さが底面の周の長さに等しいので、
側面積は、底面の周の長さ×立体の高さで求めることができる。

底面は上と下の2つあるので、底面積は2倍する。

そのため、表面積は側面積+底面積×2で求めることができる。



1 次の図形の表面積を求めなさい。

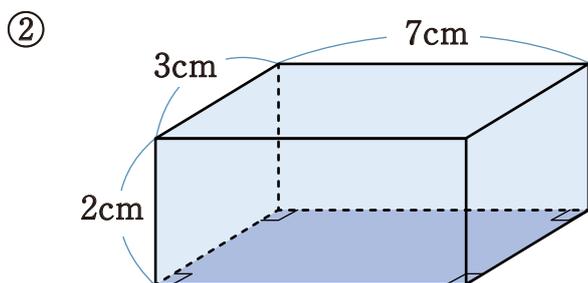


136cm^2

側面積は $3 \times (8 + 4) \times 2 = 72\text{cm}^2$

底面積は $8 \times 4 = 32\text{cm}^2$

表面積は $72 + 32 \times 2 = 136\text{cm}^2$



82cm^2

側面積は $2 \times (3 + 7) \times 2 = 40\text{cm}^2$

底面積は $3 \times 7 = 21\text{cm}^2$

表面積は $40 + 21 \times 2 = 82\text{cm}^2$